平 成 ２ ２ 年 度

事　業　報　告　書

財団法人　千葉市保健医療事業団

Ⅰ　平成22年度事業概要

第１　事業活動の概要

地域住民の健康増進と地域医療の発展への寄与を基本目標に、千葉市の施策と市民ニーズを踏まえ、看護師養成施設事業、健康づくり推進事業等の自主事業を展開するとともに、千葉市から医療確保対策事業、総合保健医療センター施設管理事業を受託・実施した。

また、千葉市休日救急診療所の指定管理者として市民サービスの向上・経営の効率化を推し進めた。

第２　事業内容

１　自主事業

(1) 健康づくり推進事業

健康づくりの推進・普及啓発として、また、千葉市の「健康づくり週間」の一環として、平成22年10月16日に、新世紀ちば健康プラン推進協議会、千葉市及び当事業団の共催で「こころと体をリフレッシュ！～自分に合ったリフレッシュ方法を見つけよう～」をテーマに健康フェアを行った。

ア　健康フェア

“きぼーる”において、健康づくりに関する各種相談や指導・展示を主とするイベントを開催した。

《参加団体》　２５団体

《入場者数》　１，８５６人（延５，３６１人）

《内　　容》　①健康相談　歯、薬、栄養、放射線、心の悩みや育児などの相談

②病気の予防　体脂肪測定、血圧測定、たばこ・がん・結核の情報、血管年齢の測定、健康体操、骨密度測定

③食生活　食生活に関する指導、パネル展示、食事バランスガイドの紹介、家庭内の食品衛生、包丁の基本技術指導、親子料理教室

④健康増進　健康体操、健康づくり大会ウォーク

(2) 救急医療知識の普及啓発事業

救急医療普及啓発用パンフレット（急病になったときのために）を作成し、千葉市各区消防署が９月に開催する救急フェアにおいて来場者に１，２００部配布した。

(3) 看護専門学校事業

平成23年3月に第1看護学科及び第2看護学科併せて65人が卒業。

第100回看護師国家試験に卒業生61人が合格。

市内就職率は第1看護学科が58.1%、第2看護学科が29.4%であった。

ア　卒業生数

学科名	入学時学生数	単位未修得者		卒業生		
		退学者	留年者	現役	留年者	合計
第１看護学科	40人	4人	8人	28人	3人	31人
第２看護学科	40人	8人	3人	32人	2人	34人

イ　国家試験

第1看護学科			第2看護学科			全国平均	
受験者数	合格者数	合格率	受験者数	合格者数	合格率	合格率	うち新卒者
31人	28人	90.3%	34人	33人	97.1%	91.8%	96.4%

ウ　進路状況

学科名	卒業者		市内		市外		その他	県内計(再掲)
			市立病院	他の医療機関	県内	県外		
第1看護学科	31人	人数	10人	8人	7人	2人	1人	25人
		割合	32.3%	25.8%	22.6%	6.5%	3.2%	80.6%
		人数	18人		9人			
		割合	58.1%		29.1%			
第2看護学科	34人	人数	4人	6人	19人	4人	0人	29人
		割合	11.8%	17.6%	55.9%	11.8%	0%	85.3%
		人数	10人		23人			
		割合	29.4%		67.7%			

エ　入学試験

学科		試験日	定員	応募者数	倍率	受験者数	倍率
第１看護学科	推薦	平成22年10月16日	10人	36人	3.6倍	36人	3.6倍
	一般	平成23年 1月22日	30人	127人	4.2倍	103人	3.4倍
第２看護学科		平成23年 2月 5日	40人	71人	1.8倍	66人	1.7倍

2　指定管理事業

(1) 千葉市休日救急診療所管理運営事業

日曜日、祝日及び年末年始の昼間における救急患者を対象に初期診療を実施した。（診療日数　71日）

また、ねたきり老人・心身障害者（児）の歯科診療を予約制により、原則として毎週木曜日に実施した。（診療日数　42日）

ア　休日救急診療実績

(ｱ) 診療科目別患者状況（診療日数　71日）

（単位：人）

区　分	内科	小児科	外科	整形外科	眼科	耳　鼻いんこう科	歯科	合計	処方せん枚　数
患者総数	7,076	8,635	1,829	3,012	1,673	3,334	999	26,558	21,627枚
1日平均	99.7	121.6	25.8	42.4	23.6	47.0	14.1	374.1	304.6枚
割合(%)	26.6	32.5	6.9	11.3	6.3	12.6	3.8	100.0	

(ｲ) 居住地別患者状況

（単位：人）

区　　分	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑　区	美浜区	市 外	合　　計
患者総数	5,745	3,305	4,061	2,973	2,089	4,852	3,533	26,558
1日平均	80.9	46.5	57.2	41.9	29.4	68.3	49.8	374.1
割合（%）	21.6	12.4	15.3	11.2	7.9	18.3	13.3	100.0

イ　ねたきり老人・心身障害者（児）歯科診療実績

(ｱ) 対象別患者状況（診療日数　42日）

（単位：人）

区　分	ねたきり老人			心身障害者（児）			合　計
	男	女	計	男	女	計	
患者総数	87	148	235	358	98	456	691
1日平均	2.1	3.5	5.6	8.5	2.3	10.9	16.5

(ｲ) 居住地別患者状況

（単位：人）

区　　分	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑　区	美浜区	合　　計
ねたきり老人	55	21	56	38	2	63	235
心身障害者（児）	98	59	55	94	97	53	456
計	153	80	111	132	99	116	691
割　合　(%)	22.1	11.6	16.1	19.1	14.3	16.8	100.0

ウ 災害時医薬品等備蓄事業

千葉市地域防災計画に基づき、災害発生時における迅速かつ円滑な医療救護活動が可能となるよう、地域の一拠点として医薬品・診療材料等の備蓄管理を行った。

3　受託事業

(1) 救急医療確保対策事業

休日や夜間の救急患者に対応するための医療機関の確保及び在宅による産婦人科当番医制の実施とテレフォンサービスによる診療案内を行った。

ア　夜間外科系救急医療体制

夜間の急なケガや病気などの患者に対応するため、夜間外科系救急医療体制を整備した。

市内の15医療機関の輪番により、毎夜間・1医療機関が午後6時から翌朝午前6時まで診療に当たっている。また、処置困難な患者等の受入については、両市立病院をはじめ後方支援の確保を図り対応している。（受診患者数　12,055人）

患者数実績　（単位：人、日）

区　　分	初期医療機関	後方支援病院 (両市立病院)	非当番協力 医療機関	三次医療機関	合　計
患 者 数	7,158	1,021	3,346	530	12,055
待機日数	364	261	365	365	－
1日平均	19.7	3.9	9.2	1.5	－

※初期医療機関及び後方支援病院を同日に行ったときは、初期医療機関に含む。

※地震の影響により1医療機関が1回待機不能となった。

イ　産婦人科在宅当番医制

市内の産婦人科35医療機関の輪番により、71日間の診療を確保した。

（受診患者数　288人、1日当たり　4.1人）

ウ　テレフォンサービス

区　　分	電話番号	案内日数	案内総件数	1日平均件数
千葉市休日救急診療所	(244)5353	71	12,909	181.8
産婦人科休日緊急当番医	(244)0202	71	668	9.4
夜間外科系当番医療機関	(244)8080	365	6,411	17.6

エ　二次医療機関確保（病院群輪番制）

休日等及び毎夜間の二次医療機関を市内の病院の協力を得て確保した。

（単位：施設）

区　　分		内　科	小児科	外　科	整形外科	産婦人科	産　科
休日の二次救急医療機関	協力病院数	20	5	12	10	3	－
	待機病院数	2	2	1	1	1	－
夜間の二次救急医療機関	協力病院数	18	4	－	－	－	3
	待機病院数	2	1	－	－	－	1

オ　年末年始一次医療機関確保

11施設の協力を得て、年末年始における内科・小児科の急病患者に対する初期診療の充実を図った。

(2) 訪問歯科診療事業

歯科診療の機会に恵まれない、ねたきり老人等の歯科診療を実施した。

予　診　者　数	訪問診療終了者数	協力医訪問延べ回数
※27人	4人	15回

※前年度繰越を含む

(3) 千葉市総合保健医療センターの管理に関する事業

千葉市から委託を受けて、保健所、環境保健研究所、環境情報センター及び休日救急診療所の複合施設である千葉市総合保健医療センターの施設管理を実施した。